

[講演者略歴]

●講演1「技能統合型の授業実践について ～ICT活用も視野に入れて～」

東京都立千早高等学校 中村 隆道先生

都立千早高等学校主幹教諭。英語科主任。高校時代に米国コロラド州Weld Central High Schoolに留学、大学（院）では言語学を専攻し、専門は認知言語学。都立松が谷高校（外国語コース）、都立桜修館中等教育学校、都立日比谷高等学校を経て、令和4年度より現職。全国英語教育団体連合会高校部会調査部部長。令和2年、文部科学省より英語教育推進リーダーに認証。論文執筆、教科書編集、寄稿記事等多忙な日々を過ごしている。

●講演2「使って身につくコミュニケーション英語の実践例」

芝浦工業大学柏中学高等学校 山崎 奈々先生

芝浦工業大学柏中学高等学校英語科教諭。高校時代のアメリカ短期留学で自由に英語を話すことの楽しさを知る。大学では国際コミュニケーションを専攻し、自由なトピックを楽しみながら話せるコミュニケーション英語授業ができる教師をめざし、英国ロンドン大学UCLに留学、MA in TESOLを取得。芝浦工業大学附属中学高等学校等での指導を経て現職。現在は、海外大学進学を志望する生徒の進路担当を務めている。

●講演3「世界基準の英語試験のすすめ－CEFRを通じた言語能力の共通化」

Cambridge University Press & Assessment試験開発部門 日本統括 青山 智恵氏

Cambridge University Press & Assessment試験開発部門 日本統括のほか、一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構理事を兼務。文部科学省の「英語力評価及び入学者選抜における英語の資格・検定試験の活用促進に関する連絡協議会」「大学入試英語4技能評価ワーキンググループ」の委員を務めた。英国の公的な国際文化交流機関に約11年間勤務。大学生の時、iip ビジネスインターンシップ・プログラムで米国へ「留職」したのが初海外経験。英国バース大学日英通訳・翻訳修士課程にてMA修士号取得。